

お客さま各位

外国送金の ISO20022 移行について

平素より格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

外国送金の代表的な決済ネットワークである Swift（国際銀行間通信協会）では、外国送金に使用する電文について、2023年3月20日から国際標準規格である ISO20022 の利用を開始しており、各金融機関は 2025年11月までに完全移行が求められています。

◆ISO20022 とは

ISO20022 とは、ISO が定める「金融通信メッセージの世界共通の規格」のことであり、世界各国の金融機関で現在使用されている外国送金の電文フォーマット（MT 電文）に代わって採用されています。

新しい電文フォーマットは MX 電文と呼ばれ、現行の MT 電文と比較してより多くの送金情報を送金電文上に含めることができ、送金依頼人・受取人取引銀行・送金受取人の住所情報は、現在より構造化・細分化される予定です。

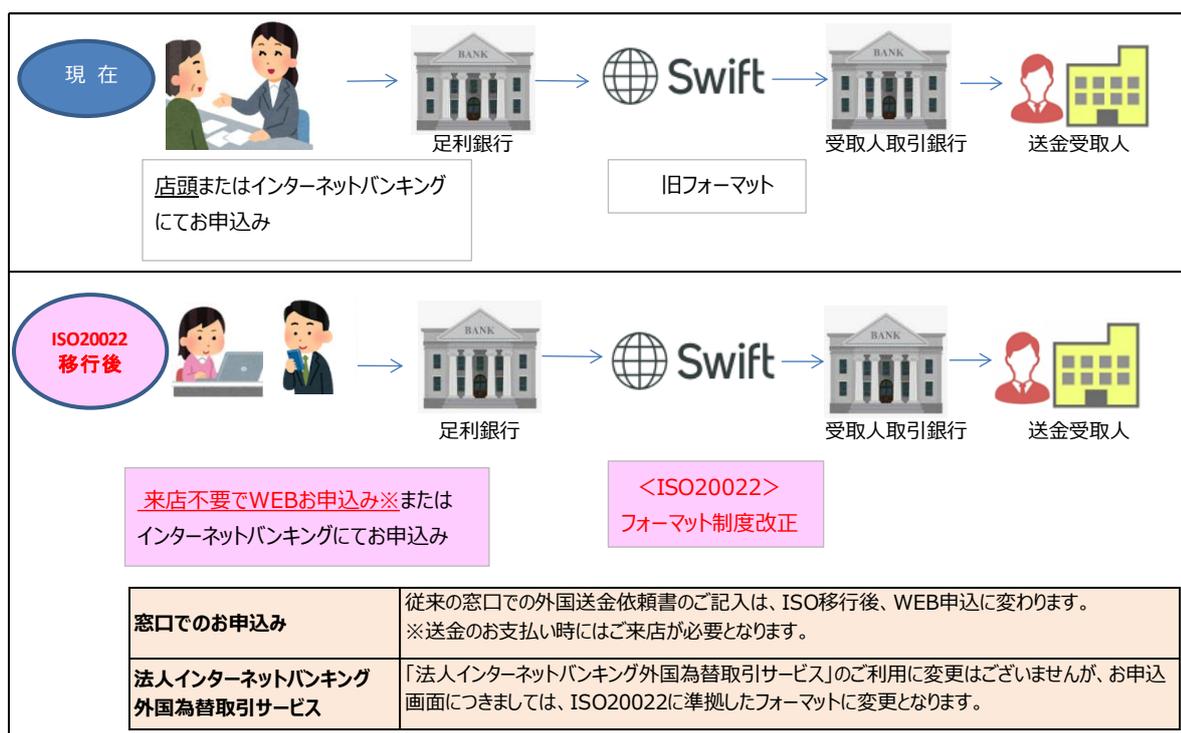
◆足利銀行の ISO 対応について

足利銀行では 2025年7月22日より、外国送金（仕向送金）のフォーマットを新フォーマットへ移行する予定です。移行後は ISO20022 に準拠した新フォーマット※にて外国送金をおこなう必要があります。また、窓口でお申込みいただいていた外国送金につきましては、WEB でのお申込みに変更となる予定です。

具体的な変更点については、移行準備が整い次第、ご案内いたします。

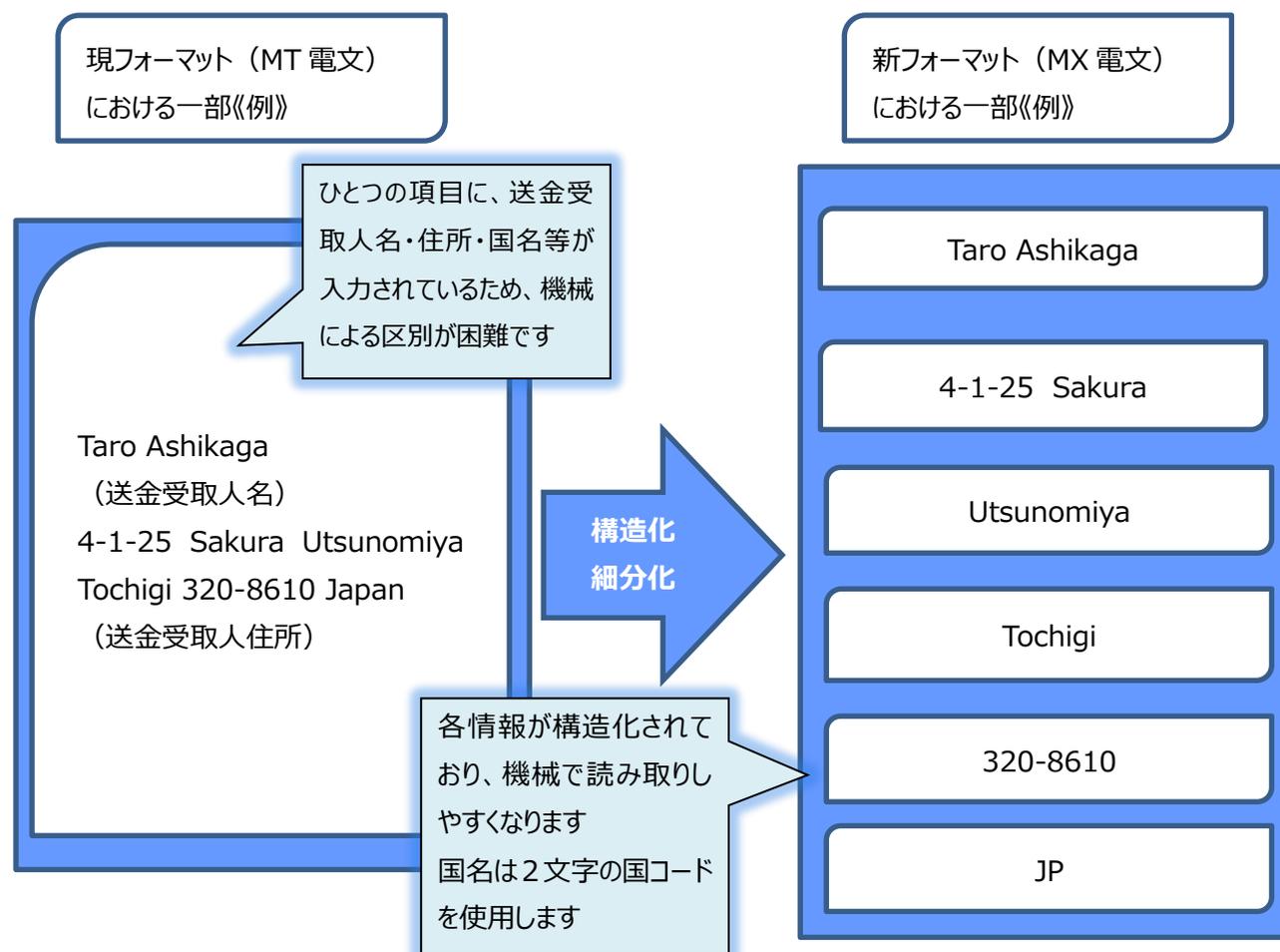
※送金依頼人・受取人取引銀行・送金受取人の住所構造化・細分化等

◆お客さまへの影響について



◆ISO20022 移行後のフォーマットについて

(例) 受取人情報：受取人「足利太郎」、住所「栃木県宇都宮市桜 4-1-25」のケース



	現フォーマット(MT 電文)	新フォーマット (MX 電文)
依頼人情報 受取人情報	名前と住所を ひとつの項目 に入力	名前、国、県(省・州)、市町村、ビル名等を 別々の項目 に入力
送金情報(受取人への伝達事項等)	140字が上限	最大9,000字 請求書情報、契約書情報、インボイス情報等の入力可能

情報量が大幅に増加

◆スケジュール(予定)

2024年	2025年
	<p>▼2025年3月～7月 ➢新フォーマット移行準備</p> <p>▼2025年7月 ➢新フォーマット開始 ➢WEBでの申込受付を開始</p>
<p>現行フォーマット</p>	<p>新フォーマット(ISO20022)</p>
	<p>新フォーマット準備</p>